

解 答 速 報

近畿大学医学部（後期） 英語

2025年 2月 22日実施

1	2	3	4	5	6	7	8
イ	エ	エ	イ	ア	ウ	ア	イ
9	10	11	12	13	14	15	
エ	イ	ア	ウ	ウ	ウ	イ	
16	17	18	19	20	21	22	23
ウ	エ	イ	ウ	オ	ア	ウ	エ
24	25	26	27	28	29	30	31
オ	オ	オ	イ	エ	ウ	エ	ア
32	33	34	35	36	37	38	39
ア	エ	イ	ウ	イ	ウ	イ	エ

A~C 文法・語法・語彙

(A) 「次の文を最も適した語句を用いて完成させなさい」

(1) イ <By the time S' V> 「～するまで」

By the time the concert ended, the rain had already stopped.

「コンサートが終わるまでには、雨はすでに止んでいた」

(2) エ <culminate in ~> 「(ついに) ~をもたらす, ~となる」

Years of research by the team culminated in a major breakthrough.

「チームによる長年の研究は、大きな躍進を遂げた」

(3) エ <answer for ~> 「～に責任を負う」

A: "Today's presentation didn't go well at all. Do you know why?"

B: "I think the team leader needs to answer for the lack of preparation and coordination."

「今日のプレゼンはまったくうまくいかなかったね。なぜだかわかるかい」

「チームリーダーが、準備不足と調整不足について責任を負う必要があると思う」

(4) イ <admit doing ~> 「～したことを認める, 白状する」

He admitted making a mistake in his calculations.

「彼は自分の計算間違いを認めた」

(B) 「下線部を引いた語句と最も意味の近い答えを選びなさい」

(5) ア <for all ~> 「たとえ~であっても, ~にもかかわらず」

Even with his excellent health and a lifestyle that many would envy, he is not happy and often feels a deep sense of dissatisfaction with his life.

「健康で, 多くの人がうらやむような暮らしを送っているにもかかわらず, 彼は幸せではなく, 自分の人生に深い不満を感じていることが多い」

それぞれの選択肢は, イ owing to ~ 「~のせいで」 ウ except for ~ 「~を除いて」 エ contrary to ~ 「(当然) ~であるのに反して」

(6) ウ suppress 「~を防ぐ, 抑え込む, 阻止する」

Vaccines are crucial to check the outbreak of infectious disease.

「ワクチンは感染症の発生を防ぐために極めて重要である」

それぞれの選択肢は, ア track 「~を追跡する」 イ assess 「~を評価する」 エ investigate 「~を調査する」

(C) 「以下の各段落を, 最も適切な語句を補って完成させなさい」

(7) ア “~ clear evidence of the origin of Martian organic material.”

「~火星の有機物の起源を示す明らかな証拠」

それぞれの選択肢は, ア origin 「起源」 イ abundance 「豊富」 ウ diversity 「多様性」 エ distribution 「配分, 分布」

(8) イ “~ and thus providing Mars with organic materials.”

「したがって火星に有機物を提供する」

それぞれの選択肢は, ア charging A with B 「AをBのかどで告訴する」 イ providing A with B 「AにBを与える」 ウ qualifying 「~に資格を与える」 エ overwhelming 「~を圧倒する」

(9) エ “The study presents solid evidence for a prediction made over a decade ago that could be key to understanding how organic molecules, the foundation of life, were first formed here on Earth.”

「その研究は, 生命の基盤である有機分子がこの地球上でどのように最初に形成されたかを理解する鍵になるだろう 10年以上前になされた予測の確かな証拠を提示している」

それぞれの選択肢は, ア domain 「領域」 イ quality 「質」 ウ evolution 「進化」 エ foundation 「基礎, 基盤」

(10) イ “it blew my mind.”

「それは私を強く驚かせた」

<blow one's mind> 「人を驚かす, ショックを与える」

(11) ア “at atmospheric pressure, it never melts — when it reaches 2,700 degrees Celsius, it skips a liquid form and turns straight from a solid into a gaseous vapor.”

「大気圧ではそれは決して融けず, 摂氏 2,700 度に達すると, それは液体を飛ばして, 固体からガス状の蒸気に変化する」

それぞれの選択肢は, ア melts 「融解する」 イ cracks 「砕ける」 ウ dissolves 「溶解する」 エ condenses 「濃縮する」

(12) ウ “When I encountered silicon carbide, its unreal properties got me hooked on materials science.”

「炭化ケイ素に出会ったとき, その非現実的な特性によって私は物質科学に夢中になった」

それぞれの選択肢は, ア functions 「機能」 イ characters 「(人の)特徴, 性格」 ウ properties 「(ものの)特性, 特質」 エ appearances 「見かけ, 外見」

- (13) ウ <get A hooked on B> で「A を B に夢中にさせる」という意味である。
- (14) ウ “meeting the needs of the present without compromising the ability of future generations to meet their own needs” 「将来の世代が自分たちのニーズを満たす能力を損なうことなく、現在のニーズを満たすこと」 <without doing ~> で「～することなしに、～しないで」という意味である。
- (15) イ “The second half is about making sure that we live in a way that doesn’t degrade the environment for future generations.”
 「後半は、将来の世代のために環境を悪化させないような生き方をするということについてである」
 それぞれの選択肢は、ア adapt 「～を適合させる」 イ degrade 「～を悪化させる」 ウ conform 「～に従う」 エ immerse 「～を浸す、熱中させる」

D, E 長文

- (D) 「本文中の下線を引いた単語を見つけ、代わりに用いることができるものとして最も適当なものを選びなさい」
- (16) 「第1段落(P1)の cultivating に最も近い意味の単語はどの選択肢か」
 正解はウ。 cultivate は本来の「～を耕す」という意味から拡張して「～を培う、陶冶する、啓発する」という意味ももつ。下線部を含む1文の意味は「科学に関する本は、幅広い読者層を啓発するために一般人向けに科学について説明するものと、科学者仲間を説得して新理論を支持させようとするもの、たいていは数式を使ったものに分かれる」である。
- (17) 「第2段落(P2)の championed に最も近い意味の単語はどの選択肢か」
 正解はエ。 champion は動詞として「～を擁護する、支持する」という意味をもつ。下線部を含む1文の意味は「ドーキンスが擁護し具体化した遺伝子中心の進化観は、現在では進化について理論的に思索する上で、また野生生物ドキュメンタリーなどで自然史に関して一般向けに解説する上で、中心的なものとなっている」である。
- (18) 「第3段落(P3)の throwaway に最も近い意味の単語はどの選択肢か」
 正解はイ。 throwaway は形容詞として「無造作な、何気ない」という意味をもつ。名詞だと「使い捨て商品」という意味だが、簡単に捨て去るイメージから、「さりげない、ざっくばらんな」言い回しというイメージを膨らませることは不可能ではない。下線部を含む1文の意味は「この本が科学を説明するだけでなく、科学をどのように変えたかを示す一例として、ドーキンスの何気ない発言がゲノミクスにおけるまったく新しい理論をもたらした」である。
- (E) 「次の各設問に対する解答として最も適当なものを選びなさい」
- (19) 「本文によると、『利己的な遺伝子』というドーキンスの著作はどういった点が特別なのか」
 正解はウ「それは科学者にとってもそうでない人にとっても魅力的である」。第1段落第2文に「科学を変え、大衆の胸を打つという2つを共に成し遂げた著作は稀である」と述べられ、続く第3文ではチャールズ・ダーウィンの『種の起源』が、そして第4文ではリチャード・ドーキンスの『利己的な遺伝子』がその数少ない例外として挙げられている。よってアが正解である。
- (20) 「本文で与えられた情報から最も支持されるのは、以下のどの主張か」
 正解はオ「ドーキンスの考えでは、生物が命と健康を危険にさらす目的は、子孫をこの世に生み出すことであり、自分という個体や自分の属する種を助けるためではない」。第2段落第2文が根拠となる。そのおよその意味は、「鳥やハチが自身の命と健康を危険にさらす目的は、子孫をこの世に生み出すことであり、自分という個体を助けるためでもなければ、自分の属す種を助けるためでも絶対でない～」である。

- (21) 「余分な DNA を『寄生動物』に喩える際、ドーキンスはどのような含意をもたせているのか」
 正解はア「余分な DNA は生存において何の役割も果たしていない」。parasite 「寄生動物」とは、宿主から養分を奪って生存する生物のことを指す。この際一般に、寄生動物は宿主の生存には寄与していない。これと同様、「余分な DNS」も、第3段落第6文に「タンパク質を暗号付ける遺伝子に必要な数の30から50倍ものDNA」とあることから、なくても十分にタンパク質の遺伝情報を暗号化することができるため、生存を左右しないものと考えられる。
- (22) 「本文によると、利己的な遺伝子という概念についてドーキンスが主張していることは何か」
 正解はウ「遺伝子が選択の基礎単位である」。第3段落第1文が根拠となる。その1文の意味は、「ドーキンスの主張の中でも際立っていたのは、遺伝子中のデジタル情報はほぼ不滅であり、これこそが選択の本来の単位であるという過激なものだった」である。
- (23) 「『ボートは優れた漕ぎ手を運ぶ乗り物だ』という類比を使っている。彼が意図した意味を最もよく説明しているのは、以下のどの主張か」
 正解はエ「遺伝子は、才能ある漕ぎ手と全く同様に、必要不可欠な構成単位であり、個体・集団・種というのは器として働いているに過ぎない」。第3段落第1文に「遺伝子中のデジタル情報はほぼ不滅であり、これこそが選択の本来の単位である」と述べられており、また第2・3文では「遺伝子以外の単位は、染色体・個体・集団・種のいずれであっても、そのような持続性を示さない」がゆえに、「これらは遺伝子を運ぶ泡沫の乗り物」に過ぎない。このように優れた遺伝子が選択されて染色体・個体・集団・種といった乗り物によって運ばれていくことを、優れた漕ぎ手がボートに乗って運ばれゆく様に喩えている。よってエが正解である。

F,G 長文

- (F) 「本文中の下線を引いた単語を見つけ、代わりに用いることができるものとして最も適当なものを選びなさい」

- (24) 「第1段落の raised に最も近い意味の単語はどの選択肢か」

正解はオ。raise には「～を上げる」という意味だけでなく、そこから拡張して「～を育てる」という意味がある。下線部を含む1文の意味は「ピュイ・デュ・フ公園は歴史をテーマにしたショーやアトラクションで有名だが、そのスタッフが檻の中で育てた6羽のミヤマガラスに、ゴミを置くたびにそれを拾い、ご褒美がもらえる箱の中に置くことを教えてきた」である。

- (25) 「第2段落の stemmed に最も近い意味の単語はどの選択肢か」

正解はオ。<emanate from ~> は「(～から) 出てくる、生じる」という意味である。下線部を含む1文の意味は「NPRのカミラ・ドモノスクによれば、(カラスが) ゴミを集めるというアイデアはその公園の鷹狩りショーから生れ出たもので、そのショーでは訓練を受けたカラスがバラを摘み、それをお城にいる『お姫様』の所へ持ってくる様子が見られる」である。

- (26) 「第2段落の tidying up に最も近い意味の単語はどの選択肢か」

正解はオ。<tidy up ~> は「～を掃除する」という意味である。下線部を含む1文の意味は「その結果、カラスたちは掃除から食べ物を連想するようになり、喜んでタバコの吸い殻や紙くずを拾い上げた」である。

- (G) 「次の各設問に対する解答として最も適当なものを選びなさい」

- (27) 「カラスの特徴として述べられていないものは、以下のどれか」

ア 「カラス科の鳥はずる賢い」
 イ 「カラス科の鳥は寿命が長い」
 ウ 「カラス科の鳥は明らかに知能が高い」

- エ 「カラス科の鳥には学習能力がある」
 オ 「カラス科の鳥は人間の顔を見分けられる」

正解はイ。以下、本文に書かれている（すなわち選択肢から消していく）順に確認する。

まず、第1段落第1文では「カラス科の鳥は、～明らかに知能が高い生き物だ」と述べられ、ウがあてはまるので消える。続く第2文ではその知性の具体例として、「カラス科の鳥は昔から道具を使い、将来の計画を立て、また顔を認識するのがとても得意なので、自分を蔑ろにしたことがある人間に対して怨みを持ち続けることが知られている」と述べられ、エ、オがあてはまるので消える。

第2段落第7文では、「しかし、ミヤマガラスたちは少しずる賢くなることがある」と述べられ、アがあてはまるので消える。もし crafty 「ずる賢い」がわからなくても、続く第8文で「～ゴミの代わりに木切れをその箱に落としてガボリを騙そうとした」と具体的に示されているので判断できる。結果、イだけが述べられていないので正解となる。

- (28) 「本文によれば、二重の扉を持ちカラスたちを訓練するために使われたキャビネットはどのようなであったか」

- ア 「トレーナーはお菓子とゴミを二重の扉のそれぞれに隠した」
 イ 「トレーナーは、カラスたちが中に隠したゴミを見つけるたびにお菓子をあげた」
 ウ 「トレーナーは2羽のカラスを使って手品を行い、小さな穴に入れておいたお菓子をあげた」
 エ 「トレーナーは、カラスたちがゴミを中に入れるたびに、隠し部屋からお菓子を出した」
 オ 「トレーナーは、1羽のカラスに、2羽目のカラスがゴミを持ち帰ったあとで隠し部屋に入れておいたお菓子をあげるように訓練した」

正解はエ。第2段落第5文が根拠となる。その1文の意味は、「鳥たちが細長いすき間にゴミを置くと、ガボリが板を引っ張り、そうするとおいしいおやつが下に出てきた」である。

- (29) 「本文によれば、カラス科の鳥が鷹匠と一緒に仕事をしたのはなぜか」

- ア 「確実に、ミヤマガラスが飛んでいかなないようにするため」
 イ 「ミヤマガラスが入園者を攻撃することを防ぐため」
 ウ 「入園者が故意にゴミを散らかすことを防ぐため」
 エ 「確実に、ミヤマガラスがお互いにけんかしないようにするため」
 オ 「確実に、ミヤマガラスが週に4日だけ働くようにするため」

正解はウ。第2段落第2, 3文より、企画主任のガボリは、タバコの吸い殻やその他のゴミをミヤマガラスに拾わせて箱の中に入れてさせる訓練を行ったが、それは鷹狩りショーより着想を得たアイデアなので、鷹匠と鳥による共同作業だと推測される。また最終段落第1文より、ミヤマガラスは鷹匠の監視下で作業を行うことが確認され、入園者は鳥たちの行動を見て、ゴミを地面に捨てるのは良くないと思い、そうしなくなることもわかる。よって、鳥たちの鷹匠とともに行動を見て、入園者がゴミを地面に捨てなくなるようにするために、このような訓練を行ったと考えられる。

- (30) 「テーマパークのミヤマガラスはどんなひねくれた行動をしたのか」

- ア 「彼らはゴミを拾うことを拒んだ」
 イ 「彼らはタバコの吸い殻で遊んだ」
 ウ 「彼らは入園者から食べ物を盗んだ」
 エ 「彼らはゴミではないものを持ってきた」
 オ 「彼らは別のゴミ箱からゴミを盗んできた」

正解はエ。第2段落第7文および最終文より、ミヤマガラスは時にはずる賢くなり、ゴミではなく木片を箱に入れて企画主任のガボリを騙そうとしたことがわかる。

- (31) 「本文によれば、カラス科の鳥がゴミを拾うように訓練されたのはなぜか」

- ア 「テーマパークの入園者を啓発するため
- イ 「テーマパーク内でゴミを捨てる問題に取り組むため」
- ウ 「テーマパークの来客数を増やすため」
- エ 「給料を上げなくて良いことでお金を節約するため」
- オ 「カラスはハヤブサに比べてよりも速くトリックを習得するかどうか結論づけるため」

正解はア。最終段落第1文後半より、入園者は鳥たちの行動を見て、ゴミを地面に捨てるのは良くないと思い、そうしなくなることがわかる。また同段落第2, 3文より、この企画の目的は、公園をきれいにすることではなく、「自然そのものが環境を大事にすることを私たちに教えてくれること」を入園者に示すことだとわかる。よって、鳥たちの行動を見て、入園者がゴミを地面に捨ててはいけないことに気づかせる、つまり入園者を啓発するために、このような訓練を行ったと考えられる。

H 長文

- (32) 「本文で論じられているように、ビットコインに関連する環境問題への主な懸念は何か」

- ア 「それは大量のエネルギーを使う」
- イ 「それはどこであれ現実の通貨の外部で通貨として使うことができる」
- ウ 「それは他の暗号通貨の中で最も高い市場価値を持つ」
- エ 「それは金の採掘や畜産のような事業に干渉する」
- オ 「ビットコインをマイニングする人の居場所は環境破壊的マイニングプールへの参加によって追跡可能である」

正解はア。第1段落第2文が根拠となる。その1文の意味は「雑誌サイエンティフィック・レポートで発表された論文によると、ビットコインの採掘と他の暗号通貨のマイニングは大量のエネルギーを使い、実際、すべての国で使われるエネルギーよりも多い」である。よってアが正解だとわかる。

- (33) 「第2段落(P2)で言及されている「プルーフ・オブ・ワーク」とは何か」

- ア 「取引が手作業で確認されるプロセス」
- イ 「ビットコインのマイニングに使う電力が少ない機器を使うことに関わるプロセス」
- ウ 「ネットワークへの参加に基づいてビットコインを分配するプロセス」
- エ 「機械が難しい数学的問題を完成するプロセス」
- オ 「マイニング作業に電力を供給する再生可能エネルギーを使うことに関わるプロセス」

正解はエ。第2段落第4文が根拠となる。その1文の意味は「新たなビットコインを生み出す前に、ブロックチェーン・システムが「プルーフ・オブ・ワーク」を与えることが必要であり、コンピューターが暗号化パズルを解くことによってこれを実行する」である。“cryptographic puzzle”が選択肢エの“mathematical problems”に対応する。

- (34) 「第3段落(P3)で示されているように、「プルーフ・オブ・ワーク」に関する主な問題は何か」

- ア 「マイニングする人は結果を推測することが求められる」
- イ 「電力の消費は機器の改善によって大きくなる」
- ウ 「マイニングする非常に多くの人が世界中で電力の使用を競い合っている」
- エ 「このプロセスで使われる機材のほとんどは非常に専門化されている」
- オ 「マイニングする人がプレーを求められるゲームは、関係者すべてにとって難易度が同じというわけではない」

正解はイ。第3段落第3文と第4文が根拠となる。その1文の意味は「機材がより多くよりよいものになると、競争前により速く正解を推測することができる。これによって、マイニングする人はより多くより高性能の機材へ投資するようになるが、こうした機材はますます多くの

電力を用いる」である。

- (35) 「第4段落(P4)で、ビットコインのマイニングが環境に及ぼす影響を強調するために用いられる修辭的技法はどれか」

- ア 「ビットコインのマイニングの影響を定量化するための『統計の使用』」
 イ 「気候変動に関する有名な専門家の言葉を引用することによる『権威への依拠』」
 ウ 「他の活動と比較して、ビットコインのマイニングが気候に残した痕跡の深刻さを強調するための『対比』」
 エ 「ビットコインに加えて動物や他の産業に及ぼす悪影響を論じることによる『情緒への訴えかけ』」
 オ 「経験的なデータではなく、ビットコインに対する個人の意見を共有することによる『事例証拠』」

正解はウ。第4段落第2文が根拠となる。その1文の意味は「ビットコインが気候に残した痕跡は、牛肉の生産やガソリンとして燃やされた粗製の原油にたとえられ、金の採掘よりも、あるいは鶏肉や豚肉の生産よりもダメージが大きい」である。つまり、ビットコインが環境に及ぼす影響を、(同様に環境への悪影響を及ぼす) 畜産や原油の燃焼と対比していることがわかる。したがって、ウが正解となる。

- (36) 「次のうち、ビットコインのマイニングが環境と気候に与えるコストを評価する上での筆者の基準点ではないものはどれか」

- ア 「炭素の社会的費用」
 イ 「ビットコインが長期にわたって経済に与える利益」
 ウ 「他のセクターやコモディティーとの比較」
 エ 「何年にもわたって気候に及ぼすダメージが増えること」
 オ 「市場価格対気候被害の経済コスト」

正解はイ。第5段落から第7段落が根拠となる。まず第5段落第1文で「筆者たちは、ビットコインのマイニングが環境に与えるコストを決定するための3つの持続可能性の基準を用いている推定される気候被害が時間の経過とともに増加しているかどうか、ビットコインの市場価格が気候被害の経済的コストを超えているかどうか、マイニングされたコイン1枚あたりの気候被害が他のセクターや商品の気候被害とどのように比較されるか」が述べられ、第6段落ではこれをパーセンテージや金額で具体化した事例が述べられている。それに続く第7段落では第5文で「排出量から、炭素の社会的費用を使用して気候被害」が得られると述べられている。ビットコインが経済に与える利益についてはどこにも述べられていない。以上のことから判断すれば、イが正解である。

- (37) 「第7段落(P7)で述べられている様々なデータを収集することの最終的な目的は何だと推測できるか」

- ア 「世界の総排出量を決定する」
 イ 「各国のエネルギー使用量を決定する」
 ウ 「排出量に基づく気候被害の金銭的価値を決定する」
 エ 「他のすべての要素を合計して炭素の最終的な価格を決定する」
 オ 「世界各地のビットコインマイナーの所在地と参加状況を把握する」

正解はウ。「様々なデータ」に関して整理する。

- ・ 「マイニングプールへの参加を通じて、多くのビットコインマイナーの所在が」わかる(第1文)。
- ・ 「特定の国で毎日採掘されるコインの数が推定」できる(第3文)。
- ・ 「これらの国の電力ミックスに関する情報と採掘に必要なエネルギーを組み合わせ、排出量を推定」できる。(第4文)

・ 「排出量から、炭素の社会的費用を使用して気候被害」が得られる（最終文）
 このように、最終的に求められているのが、ビットコインのマイニングによって生じる気候被害を金銭的に換算して把握すること、である。

(38) 「第9段落(P9)で、『プルーフ・オブ・ステーク』と呼ばれるプロセスについて言及されている。『プルーフ・オブ・ステーク』について合理的に推測できるのは次のうちどれか」

- ア 「それは作業を伴わないメカニズムに依存している」
- イ 「それは暗号通貨のマイニング方法の一つである」
- ウ 「それはビットコインが気候変動に与える影響を大幅に低減させた」
- エ 「それはエネルギーを大量に消費する技術を用いてビットコインを生産している」
- オ 「それはその利用可能性を無視できるマイニング方法へと切り替える」

正解はイ。イの内容そのものがどこかに書かれているわけではないが、全体からプルーフ・オブ・ワークとは違ったマイニング方法であることが判断できる。アでは work を伴わない、という記述に問題がある。マイニング方法の1つである以上、何かしらの work なしに仮想通過を生み出すことができると想定することは物理法則に反している。ウの内容は第9段落最終文に反している。そこでは“Bitcoin could also ~and their climate footprint would likely become almost negligible.”と述べられており、この内容を現在完了形で言い換えることはできない。エは第9段落全体におけるプルーフ・オブ・ステークの説明に反する。オは意味不明である。

(39) 「ビットコインのマイニングが環境に与える影響について、本文で示された調査結果を最もよく要約しているのはどの文か」

- ア 「ビットコインマイニングは、小さいながらも環境に顕著な影響を与える」
- イ 「ビットコインマイニングが環境に与える影響は大きく、長い間に増大している」
- ウ 「ビットコインマイニングが環境に与える影響は、小規模農業の影響と同等である」
- エ 「ビットコインマイニングの環境への影響は、技術の向上により減少している」
- オ 「ビットコインマイニングの環境への影響は、再生可能エネルギーの影響と似ている」

正解はイ。端的に調査してわかったことが述べられているのは第1段落であり、第2文では「学術誌『サイエンティフィック・リポーツ』に掲載された論文によれば、ビットコインや他の暗号通貨のマイニングには膨大なエネルギーが使用されており、その量は国全体が使用するエネルギーよりも多い」と述べられている。それによる環境負荷についての具体的な調査については第5~7段落で説明されており、そこでの調査基準は第5段落第1文に示された通り、「推定される気候被害が時間の経過とともに増加しているかどうか、ビットコインの市場価格が気候被害の経済的コストを超えているかどうか、マイニングされたコイン1枚あたりの気候被害が他のセクターや商品の気候被害とどのように比較されるか」であり、結果としてわかったことは、一つ目の基準については同段落第2文によると「2016年から2020年の間にコイン1枚あたり0.9トンの炭素排出量から113トンに増加」と述べられている。二つ目の基準については、第6段落第1文によれば、「ビットコインの時価総額1ドルにつき、マイニングは世界の気候被害に1.56ドルをもたらしている。そして3つ目の基準については、同段落全体で「2016年から2021年までのビットコインの気候被害は平均で時価総額の35%を占めている。牛肉生産の気候被害は時価総額の33%に過ぎず、金採掘の気候被害は総時価総額のわずか4%に過ぎない。原油から生産された天然ガスとガソリンによる気候被害は、それぞれ時価総額の46%と41%を占めている」といったように比較されている。これらの内容を簡潔にまとめたものがイである。

講評

形式：近畿大学 2024 年度前後期入試と同様。

内容：

- A~C** [文法・語法・語彙] (標準) 昨年度前期試験と(C)の英文の分量はあまり変わらないが、問われている知識は標準的。昨年度と同様、文章内容に関しても生物に偏ることなく、多岐にわたるテーマが出題されている。
- D~E** [長文] (やや難) 「ドーキンスの著作『利己的な遺伝子』の与えた影響」に関する英文。(D)の同義語選択は昨年同様やや難しく、(E)の内容一致問題も正解を出すには緻密な読解が求められる。
- F~G** [長文] (標準) 「カラスにゴミ拾いをさせる試み」に関する英文。カラスの優れた認知能力は近年取り上げられることの多いトピックであり、特に難しさはない。(G)の設問には一部判断が難しいものが含まれる。
- H** [長文] (標準) 「ビットコインマイニングのもたらす環境への負荷」に関する英文。文章量は大問中もっとも多いが、設問は段落順に設けられており、内容そのものへの知識がなくても正解できるような設問になっている。

形式面では昨年度と大きな違いはないが、分量は昨年度より若干減少した。長文の設問に関しては同義語選択問題が依然として難化傾向にある。生物系の長文をどれだけ素早く読み解くことができるかで、時間内に全体を解ききることができるかどうかが決まるだろう。目標は 60%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

医学部進学予備校 **メビオ**
☎0120-146-156 <https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校
heart of medicine **YMS**

医学部専門予備校
英進館メビオ 福岡校

☎03-3370-0410
<https://yms.ne.jp/>

☎0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>



登録はこちらから

2泊3日無料体験

寮・授業・食堂を無料で体験

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
1日目							面談・入寮				学力診断テスト(英語)	夕食	学力診断テスト(数学)	学力診断テスト(適性)
2日目	朝食	授業(数学)	授業(英語)	昼食	授業(理科1)	授業(理科2)	自習室で課題演習(質問可)	夕食	自習室で課題演習(質問可)					
3日目	朝食	課題提出テスト	授業(数学)	課題提出テスト	授業(英語)	昼食	面談・学習アドバイス							

無料体験期間

- ①2/ 9(日)~2/11(火)
- ②2/16(日)~2/18(火)
- ③2/23(日)~2/25(火)
- ④3/ 2(日)~3/ 4(火)
- ⑤3/ 9(日)~3/11(火)

詳細やお申込はこちらから



詳しくはこちら

医学部進学予備校 **メビオ** フリーダイヤル ☎0120-146-156

校舎にて個別説明会も随時開催しています。
【受付時間】9:00~21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩3分